

平成30年11月 いきいきサロンご利用者、ボランティアの方にご協力頂きましたアンケートの集計ができましたので、以下のとおりご報告させていただきます。

対象者 地域にお住いの介護サービスを利用していない高齢者 30名  
 性別 女性 26名 男性 4名  
 年齢 75歳未満の方 11名 75～85歳未満の方 12名 85歳以上の方 7名

①感じておられる老人ホームの印象について

プラスイメージでは、「スタッフが親切」、「大勢でにぎやか」、「第二の人生を楽しんでおられる」というイメージを持たれている一方で、マイナスイメージでは、「すぐに入れない」、「金銭面などの条件が無いと選べない」「自由な時間に外に出られない」、「テレビで報道されている虐待の問題が心配」というイメージを持っておられる事が判りました。

～マイナスイメージについて(なかなか施設に入れない・金銭面について～

【すぐに入れないというイメージ】

施設の利用に関しては、施設内で定期的に入所判定会議を開催し、優先順位の高いご利用者の検討を行い、お部屋の準備ができ次第ご案内をさせていただいています。申し込み順ではなく緊急性に応じて順番が決まりますので、お待ち頂く期間は様々です。ご利用が必要になった際には、まずはご相談いただけたらと思います。

【金銭面について】

介護保険施設や有料老人ホームなど沢山の種類の施設が増え、料金も様々になった分、選択が難しい時代となりました。

介護保険施設の場合には料金は国が定める介護サービスを受けるための費用+食事代+お部屋代が主な料金となり、年収や預貯金の状態に応じて補助が受けられる場合などがあるため、年金収入が少ない場合や生活保護の方でも、その範囲のお支払いでご利用頂くことが可能です。沢山ある中で選択に迷われた際には、地域包括支援センターでもご説明して頂ける他、当施設でも随時ご相談があれば対応しておりますので、遠慮なくお声をおかけ下さい。

【その他】

虐待の報道や自由な時間に外に出られない等、施設のサービスの質へのご不安がいくつか聞かれました。残念ながら報道されているような施設があることも事実ですが、ごく一部の施設であり、ご利用される方の為により良いサービスを提供しようと取り組んでいる施設が殆どです。また、施設中での生活の自由度も以前とくらべ随分と柔軟・多様となってきましたので、できればこれを機に実際に見たり触れたりして頂けたらな…と思います。当施設でも見学やご訪問を受け付けております。また、地域の方がご参加頂けるイベントもごございます。施設としても沢山の方にご利用頂き、皆様にとってもっと身近な馴染みの施設となるよう取り組んで参りますので、是非ご利用いただければ…と思います。

\* 質問項目の中でお困りごととして多かったものを挙げています。

②お住いの地域の「良い点」、「不便、不自由に感じておられる点」について  
 「不便、不自由に感じておられる点」

75歳未満の方	75～85歳未満の方	85歳以上の方
地域活動の担い手が少ない …4名	市役所等の行政機関が遠くて不便 …8名	自宅周辺が坂道が多く移動が大変 …5名
防犯や清掃等の地域活動がない …4名	銀行や郵便局等の金融機関が遠くて不便 …4名	地域の担い手が少ない …5名
隣近所との付き合いがない …4名	電車やバス等の公共交通機関が遠くて不便 …3名	市役所等の行政機関が遠くて不便 …5名

●75歳以上の方では、市役所等の行政機関や金融機関等への移動に関する事で不便に感じられる方が多い事が分かりました。

③お住いの地域で、困っている人や困っている事に「こんな助けがあれば」について

75歳未満の方	75～85歳未満の方	85歳以上の方
食事の準備ができない時の弁当(食事)配達支援 …10名	病気や怪我の時の家事 …7名	病気や怪我の時の家事 …4名
安否確認の支援 …9名	スーパーや病院等への移動の支援 …6名	スーパーや病院等への移動の支援 …4名
困った時に相談できる窓口の設置 …6名	困った時に相談できる窓口の設置 …6名	安否確認の支援 …4名

●食事の確保や家事など、日常生活に困ったときの助けや、気軽に相談できる場所を沢山の方が求めておられる事が分かりました

## ④「吹田竜ヶ池ホーム」に期待する事について

75歳未満の方	75～85歳未満の方	85歳以上の方
何でも気軽に相談できる窓口を充実してほしい ・・・7名	何でも気軽に相談できる窓口を充実してほしい ・・・8名	具合が悪くなった時に利用できるようにしてほしい ・・・5名
介護が必要になった時に介護の仕方を教えてほしい ・・・7名	介護が必要になった時に介護の仕方を教えてほしい ・・・8名	自然災害の時に協力してほしい ・・・5名
具合が悪くなった時に利用できるようにしてほしい ・・・6名	具合が悪くなった時に利用できるようにしてほしい ・・・7名	介護が必要になった時に介護の仕方を教えてほしい ・・・5名
自然災害の時に協力してほしい ・・・6名	自然災害の時に協力してほしい ・・・7名	何でも気軽に相談できる窓口を充実してほしい ・・・4名

●何でも相談できる窓口やいざという時の手助けなど、身近なサポート役としての機能を求めておられる事が分かりました

⑤吹田竜ヶ池ホームが行っている取り組み内容について「知っていますか?」「また、活用したいと思えますか?」という質問について、以下の行事や項目が上がりました。

いきいきサロンへの協力
片山・岸部ブロック介護者支援カフェの開催
千一地区一人暮らし高齢者 昼食会への協力
地区敬老会等の地域行事への協力
福祉避難所としての活用

## 【アンケートを踏まえた施設のまとめ】

③、④の質問で多く挙げられている「困ったときの相談窓口」ですが、吹田竜ヶ池ホームでは相談窓口機能の強化に取り組んでいます。介護保険制度のことはもちろんのこと、介護の仕方や生活の中での困りごと等々、「ちょっと聞きたいな…」と思われましたら、まずはご相談頂けるようになりたいと思っています。

また、当施設は高齢者の方へのサポートを得意とする施設ですが、法人全体では保育所や障がい者・障がい児の方施設、生活困窮し緊急を要する場合にサポートを行う「大阪しあわせネットワーク事業」への参加など、様々な機能を有しています。その幅広さを活かしてより多くの方の相談にご対応できるよう心掛けていこうと考えて取り組んでいます。私たちでは直接解決が難しい課題も、より専門性の高い関係機関にお繋ぎしたりするなど、できるだけ困りごとがそのままにならないことを目標としていますので、まずはご相談頂ければ嬉しく思います。その為にも、施設として万が一困ったことが発生した際には、「あそこに！聞けば何とかしてくれる！」そんな施設を目指し何が出来るかを考えてまいります。

⑤の質問では、当施設の活動を知って頂いている方がいて下さり大変うれしく思いました。と同時に、今後も地域行事や様々な取り組みに沢山協力させて頂き、もっと身近な施設を目指して参りたいと考えています。

※ 貴重な時間を頂き、アンケートにご協力頂きありがとうございました。

これからも、「地域にあって良かった」と思っ頂ける施設を目指して取り組んで参ります。今後ともよろしく願いいたします。